

2009. 7月号

都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



【目次】

- ・新理事長に内藤 勲氏が就任 P 1
- ・土地活用モデル大賞募集のご案内 P 2
- ・会員紹介：大阪ガス株式会社 P 3
- ・機構の活動状況 P 4

§ 新理事長に内藤 勲氏が就任

去る6月23日に当機構の第47回通常理事会及び第32回評議員会が都市計画会館で開催され、この度退任した板倉理事長の後任として内藤勲氏が選任され、6月24日付で就任しました。



【就任のご挨拶】

このたび、財団法人都市みらい推進機構理事長に就任いたしました。当機構は、鉄道跡地等の大規模空地を活用した都市拠点の開発を主要な任務として昭和60年に活動を開始して以来、全国の都市拠点整備の推進に携わってまいりましたが、この間、当機構は一貫して、民間の技術と経験を活かして、地域社会と調和した活力あるまちづくりの推進役の役割を果たしてまいりました。

近年、まちづくり分野における地方分権の進展、人口減少・少子高齢化による社会構造の変化、社会の熟成に伴う多様な主体の参加、さらに、地球環境問題の深刻化、価値観・ライフスタイルの変化などまちづくりを取り巻く環境は大きく変化しております。当機構は、このような変化を的確に受け止め、さらに公民連携によるまちづくりを推進するため、微力ながら努力を続けてまいりたいと考えております。皆様方の一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財団法人 都市みらい推進機構理事長 内藤 勲



§ 土地活用モデル大賞募集のご案内



●趣旨

人口減少・少子高齢化の進行、産業構造の変化、世界規模での温暖化の進行等、土地の需要や土地利用に影響を及ぼす社会・経済の状況に大きな変化が生じる中、地域レベルでは良好な環境や景観の保全、安全安心な地域社会の形成、中心市街地の活性化などが求められています。

当機構では、こうした課題を踏まえて土地の有効活用や適切な維持管理に取り組み、土地活用の模範的事例、「成功モデル」となる事例を募集し、優れた事例について「国土交通大臣賞」をはじめとする表彰を行い、優れた土地活用を全国的に紹介し、その普及を図ります。

●応募方法・募集要領の配布

募集要領に添付されているエントリー用紙にて、エントリー下さい。

受付番号のお知らせ後、応募申請書、応募図書を事務局までご応募下さい。

募集要領は(財)都市みらい推進機構に用意しています。**当機構ホームページ**からも入手できます。

●表彰

- ◆国土交通大臣賞 ……1点を予定
- ◆(財)都市みらい推進機構理事長賞 ……2点を予定
- ◆審査委員長賞 ……概ね3~4点を予定

表彰の対象は「土地活用プロジェクト」とし、賞状及び受賞プロジェクト施設に掲げる銘板を授与します。あわせて当機構ホームページで表彰プロジェクトとプロジェクト関係者名簿を公表します。

受賞したプロジェクトは国土交通省公式サイト「**地域不動産情報発信サイト**」及び**都市みらい推進機構ホームページ**にて各プロジェクトの詳細を紹介します。また、毎年6月頃に刊行される「土地白書」において受賞した数プロジェクトが紹介されます。受賞プロジェクトについては、10月26日(月)に表彰式を行い、続いて行われる土地月間講演会にて事例発表をする予定にしております。

応募要領、記入要領、応募申請書等は当財団ホームページから

URL : <http://www.toshimirai.jp/>

**お問い合わせ先
(事務局)**

〒112-0013 東京都文京区音羽2-2-2アベニュー音羽3F
財団法人 都市みらい推進機構内 土地活用モデル大賞事務局
TEL : 03-5976-5860 FAX : 03-5976-5858
e-mail : chousa@toshimirai.jp



§ 会員紹介：大阪ガス株式会社「都市活性化へのとりくみ」

大阪ガスは地域密着企業として、環境にやさしい天然ガスの供給を行うだけでなく、地域活性化のための様々な活動に取り組んでいます。

1. 大規模社有地の開発

1985年の扇町ミュージアムスクエア（OMS）の開業を皮切りに、大阪ガスの社有地の開発を進めてきました。特に、都市ガスの天然ガスへの転換に伴うガス製造工場跡地の開発では、周辺地区を含めた一体的なまちづくりが進められています。

- ・北港工場→ユニバーサルスタジオ™を中心に商業施設やホテルの集積が進んでいる「此花西部臨海地区」
- ・岩崎工場→京セラドーム大阪を核として開発の進む「大阪ドームシティ」
- ・京都工場→ベンチャー企業等の集積が進む「京都リサーチパーク」
- ・堺工場→サッカーの「ナショナルトレーニングセンター」



大阪ドームシティ

2. 地域開発への参画

社有地開発を通じて得られたノウハウを活かして、地域冷暖房やエネルギーマネジメントなどのエネルギー提案や、地域のまちづくりコンペへの応募を行っています。

特に、コンペについては、「福崎・海都コンペ」や「明舞団地再生コンペ」では最優秀賞を受賞したほか、「吹田操車場アイデアコンペ」や「健康維持・増進住宅コンペ」なども準入選や佳作に選定されました。



ナショナルトレーニングセンター

3. 地域活性化へのかかわり

地域密着企業としてまちが元気になる活動に取り組んでいます。例えば、本社のある御堂筋や船場エリアの活性化について「御堂筋まちづくりネットワーク」や「船場げんきの会」の活動を通じて支援しています。



KRP9号館

4. 最近の事例：京都リサーチパーク（KRP）9号館

京都リサーチパークは1989年にまち開きを行い、今年の秋に20周年を迎えます。この間、公的研究機関と研究開発型の企業の事務所や研究所が入居する施設が集積してきました。今年の6月には、企業の事務所棟と京都市の産業技術研究所棟を一体的に建設する9号館の工事に着手しました。9号館は、高度なフレキシビリティとセキュリティを両立し、自然の光と風を感じる環境共生型のオフィスを目指します。また、五条通に面する低層部は柱廊化し、商業施設を配置します。

場 所：京都市下京区中堂寺栗田町90番地
規 模：地上7階・地下2階
延床面積：約24,000㎡
竣工予定：平成22年10月
用 途：オフィス、商業、研究所

連絡先：大阪ガス株式会社近畿圏部
電話：06-6205-4545 FAX：06-6231-0403



§ 機構の活動状況

日	6月	日	7月
16	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省都市・地域安全課）	2	中央区・木更津市の幹部と意見交換・地方の元気再生事業
18	港区役所幹部と意見交換（提案）	7	福岡市シーサイドももち地区関連委員会メンバーと意見交換
23	評議員会・理事会	13	木更津市と意見交換・地方の元気再生事業
25	風水の専門家と意見交換	15-17	自治体総合フェア 2009 へ出展
29	東久留米市地域産業振興協議会	28	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省都市・地域政策課）
30	品川新拠点研究会：コアメンバー意見交換会	30	東久留米市地域産業振興協議会

【機構関係諸団体】

《都市地下空間活用研究会》

4	監査	9	地下利活用制度整備検討分科会 1W コアスタッフ会議
5	八重洲拡大幹事会	13	事業部会
10	第 23 回評議員会、第 22 回総会、受託研究報告会	28	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省都市・地域政策課）
16	八重洲拡大幹事会		
16	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省都市・地域安全課）		
24	地下利活用制度整備検討分科会 1W コアスタッフ会議		
29	国際交流部会		

《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

2	評議員会・通常総会・定例講演会・意見交換会	9	技術交流部会及び展示小委員会
16	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省都市・地域安全課）	9	技術研究発表委員会
		28	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省都市・地域政策課）

《まちづくり交付金情報交流協議会》

		17	まちづくり交付金情報交流協議会総会
--	--	----	-------------------

(財)都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽 2-2-2
アベニュー音羽 3階
電話 03-5976-5860
FAX 03-5976-5858
Email kikaku@toshimirai.jp

ホームページもご覧下さい
<http://www.toshimirai.jp/>

当機構は、「新しい都市拠点形成等の都市活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集等、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図ること」を目的として、昭和 60年 7月 29日に設立された財団法人です。

- ・まちづくり交付金事業支援
- ・都市拠点開発・都市再生支援
- ・中心市街地活性化支援
- ・低・未利用地有効活用支援 他